

(健 I 214)
令和3年1月13日

都道府県医師会
産業保健担当理事 殿

日本医師会
常任理事 神村裕子
(公印省略)

第42回産業保健活動推進全国会議の開催方法変更について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、産業保健活動推進のために種々ご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて本会では、産業保健活動のあり方を検討することを目的として、標記会議を2月4日（木）に開催する旨、昨年12月18日付ご案内したところです。

1月7日に1都3県に緊急事態宣言が発令されましたが、本全国会議はweb会議での対応にて実施をするということで担当役員・事務局にて確認しました。

先般ご案内しました開催案内では、各参加者*が都道府県医師会館にお集まりいただき、Zoomのミーティング機能で実施することとしておりました。しかしながら、該当地域のみならず全国的な広がりもみせていることから、会場に集合することによる感染リスクを鑑み、添付の開催要領・プログラムの通り開催方法を変更することになりました。

方法は、都道府県医師会館に参集するのではなく、参加者個々人の端末での参加（Zoomのウェビナー機能で実施）に変更します。そのため、リアルタイムでの一方向発信となります。そのため、産業医学研修の性格上、双方向性が担保できない場合、単位付与できないと本会からご案内しておりますので、参加者への単位付与はいたしません。この点、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

つきましては、貴会よりご参加予定の先生方の取りまとめおよび質問事項の確認は引き続きお願いいたしますが、予め参加者のメールアドレスを備考欄に記載していただければ幸いです。

※ 現時点で申込みしていただいている関係者（開催要領の「Ⅱ. 参加者」で該当する方）となります。
本文中に出てきます「参加者」はすべて上述のとおりですので、ご理解賜りますようお願いいたします。

第42回産業保健活動推進全国会議 開催要領

I. 目的

厚生労働省、日本医師会、都道府県医師会、労働者健康安全機構、産業医学振興財団との意見交換を行い、産業保健活動のあり方について検討を行う。

II. 参加者

厚生労働省の関係者、日本医師会の関係者、都道府県医師会担当役員、産業保健活動総合支援事業に協力している郡市区医師会担当役員、労働者健康安全機構（産業保健総合支援センター所長を含む）の関係者、産業医学振興財団の関係者とする。

III. 主催

厚生労働省、日本医師会、労働者健康安全機構、産業医学振興財団

IV. 日時

令和3年2月4日（木）13時～17時

V. 会場

日本医師会館より発信（Web会議システムにて実施）

参加者は各自の端末にて参加（PCやタブレット等）

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

TEL 03-3946-2121(代)

注意事項

新型コロナウイルス感染症流行拡大防止のための「緊急事態宣言」発令に伴い、参加者※は会場に集合せず、各自の端末にて参加形式のため、オンラインの一方発信方法に変更。そのため、産業医学研修単位の付与は行わない。

（※現時点で申込みしていただいている関係者「上記II.の方」となります）

第42回産業保健活動推進全国会議プログラム

令和3年2月4日(木)

開会(13:00)

司会進行:(産業医学振興財団)

1. 開催に当たってのメッセージ(資料への掲載)

田村 憲久(厚生労働大臣)
中川 俊男(日本医師会長)
有賀 徹(労働者健康安全機構理事長)
清水 英佑(産業医学振興財団理事長)

2. 産業保健総合支援事業に関する活動事例報告(13:00~14:00)

- (1) 新型コロナウイルス感染症への産業保健分野の対応について《仮題》
(講師:労働者健康安全機構より)
- (2) 宮城産業保健総合支援センターの両立支援に係る取組について
(講師:宮城産業保健総合支援センター産業保健専門職)
- (3) 島根産業保健総合支援センターの両立支援に係る取組について
(講師:島根産業保健総合支援センター産業保健専門職)
- (4) 長野県下での地域産業保健センターの活動について《仮題》
(講師:***地域産業保健センターより<長野県>)
- (5) 広島県下での地域産業保健センターの活動について《仮題》
(講師:***地域産業保健センターより<広島県>)

休憩(10分)【14:00~14:10】

3. シンポジウム(14:10~15:55)

テーマ<コロナ禍における産業医活動>

- (1) 職場における新型コロナウイルス対策
講師:和田 耕治(国際医療福祉大学大学院医学専攻・公衆衛生学専攻教授)
- (2) 嘱託産業医が指導すべき新型コロナウイルス対策
講師:清水 少一(産業医科大学免疫学・寄生虫学講師)
- (3) 海外渡航と新型コロナウイルス対策
講師:濱田 篤郎(東京医科大学病院渡航者医療センター教授)
- (4) コロナ禍における労働者のメンタルヘルス
講師:佐々木 那津(東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)
- (5) コロナ禍における企業のBCP
講師:神奈川 芳行(JR東日本健康管理センター担当部長)
- (6) 総括コメント
講師:堀江 正知(日本医師会産業保健委員会副委員長)

休憩(15分)【15:55~16:10】

4. 協議(16:10~17:00)

コーディネーター:相澤 好治(日本医師会産業保健委員会委員長)

発言者:高倉 俊二(厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長)
大西 洋英(労働者健康安全機構理事)
神村 裕子(日本医師会常任理事)
及川 桂(産業医学振興財団事務局長)

閉会(17:00)

司会進行:(産業医学振興財団)

※仮部分については、確定次第、改めてお知らせします。